

リウマチ科 開設

こんな症状 そのままにいませんか？

- ☐ 関節がこわばる
- ☐ 関節が腫れて痛む
- ☐ 原因のわからない発熱が続く
- ☐ だるさが抜けない
- ☐ 関節の違和感がある

気になる症状がある方は お気軽にご相談ください

診察日 時間

月1回 **土曜日・日曜日**（予約不要）

詳細な日程は当院までお問い合わせください

- ・土曜日 11:00-11:30 / 13:00-16:30
- ・日曜日 9:00-11:30

担当

のぎ しんいち

野木 真一 医師
Nogi Shinichi

独立行政法人国立病院機構
相模原病院 リウマチ科 医長

日本リウマチ学会 リウマチ専門医・指導医・評議員
日本内科学会 認定内科医
日本内科学会 総合内科専門医
日本アレルギー学会 アレルギー専門医

美希病院では、リウマチ疾患における高度専門医療機関である
独立行政法人国立病院機構 相模原病院の 野木真一 医師が
毎月1回 土曜日・日曜日に外来診療を担当しています。
多職種が連携し、患者さん一人ひとりに寄り添った最適な
医療の提供を目指しています。



関節リウマチとは？

関節リウマチは、朝の手のこわばりや手足の関節の腫れや痛みが続き、放置していると関節が壊れて変形してしまう病気です。

感染症と戦ってくれるはずの免疫が自分の関節を攻撃してしまう困った病気です。

原因は？

まだはっきりわかっていませんが、次のようなことが関与すると考えられています。

- ・ 遺伝的な要因
- ・ 喫煙
- ・ 歯周病
- ・ 感染
- ・ ホルモン

発症しやすい方

- ・ 中年以降の女性に多い傾向
- ・ 近年は高齢者の発症も増加
- ・ 男性や若い方でも発症することがある

診 断

関節の腫れや痛みなどの症状、採血、レントゲンなどから判断します。

治療の進歩

1990年以前はよい治療薬があまりなく、つらい時代でしたが、最近では“抗リウマチ薬”の登場で関節リウマチの勢いを抑え込むことができるようになりました。特に生物学的製剤、JAK阻害剤といった新しい薬の登場で腫れや痛みが強い場合でも関節の腫れや痛み、変形をしっかり抑えこむことができるようになりました。

痛みが続くときは相談を

関節リウマチの関節痛は急に痛くなったり良くなったりというよりは慢性的（何か月も続くような）な痛みのことが多いです。関節リウマチと似たような症状の病気もありますが、関節の痛みや腫れが続く場合には専門医にご相談下さい。

その他 膠原病の診療

- ・ 関節リウマチ性多発筋痛症
- ・ 全身性エリテマトーデス
- ・ 多発性筋炎/皮膚筋炎
- ・ シェーグレン症候群
- ・ 血管炎など
- ・ RS3PE症候群
- ・ 全身性硬化症(全身性強皮症)
- ・ 混合性結合組織病
- ・ ベーチェット病

社団医療法人 啓愛会 美希病院

〒029-4201

奥州市前沢古城字丑沢上野100番地

TEL 0197-56-6111

美希病院

検索

美希病院 HP

